

人を育み 夢を育む 未来につながるまち ふっさ

福生の教育



—編集 発行—
福生市教育委員会
教育部 教育総務課
〒197-8501
福生市本町5番地
042-551-1511
(市役所代表)

主な記事 ○4月に小・中学校に入学される方へ ○福生の中学生、活躍しています！ ○第24回福生市子ども議会を開催しました！



小中学校水泳指導の外部委託化を進めています！

福生市教育委員会では、令和6年度から福生第六小学校、福生第三中学校の2校で、天候に左右されることなく、質の高い水泳指導を実現するため、外部委託化に向けたモデル事業を実施しています。
屋内の温水プールにバスで送迎を行い、専門のインストラクターが指導を行っています。
令和7年度には追加で3校、令和8年度には全校で外部委託を実施予定です。

セントラルフィットネス 24 福生での水泳指導の様子

授業を体験した子どもたちの声



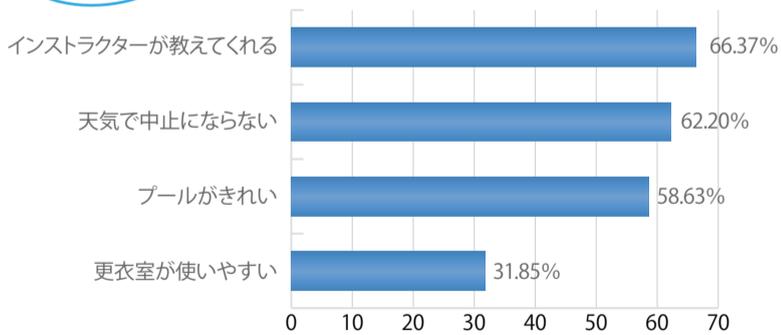
「去年までは屋外プールだったので、暑すぎたり寒すぎたり虫が浮いていたりしたけど、今年は屋内プールを利用したので、たくさん泳げてとても楽しかったです。1コースずつにコーチがついているのもとても良かった。」

「レベル別に分かれてインストラクターの先生が教えてくれたから、泳ぎを習得しやすかったし、泳ぎやすかった。室内のプールだったからきれいだったし、日焼けも気にしなくて良かった。」



児童・生徒に聞きました！

セントラルスポーツのプールでよかったことはありますか？ (複数回答) n=336



水泳指導外部委託化による効果

- 1 安心・安全で質の高い指導の実施！**
整った施設環境の中で、10から15人に一人のインストラクターが付きます。さらに監視員も配備されているので、安心して水泳を行うことができます。また、泳力に応じたグループごとに指導を行うことで質の高い授業を実施できます。
- 2 天候に左右されない計画的な指導！**
近年では、猛暑により暑すぎてプールに入れなかったことが多くありましたが、屋内プールなら天候に左右されず実施できます。
- 3 施設の老朽化対策！**
福生市立小・中学校のプールは昭和50～60年代に建築されたものが多く、施設の老朽化が進んでいます。建替には多額の予算が必要です。外部委託を行うことで施設を建替、維持管理するより中長期的なコストメリットが見込めます。



▲福生第六小学校の児童



▲福生第三中学校の生徒

自分の子どもたちの話です。落ち着きがなく、先生方の手を焼かせました。小学校一年生の担任の先生は、あまりの多動を心配して、ボイスアウト活動への参加を両親に勧めました。小二で入団してみると、規律を重んじつつ異年齢集団で自然に親しみ、ロープワークや手旗信号等、体を動かして取り組む野外活動に夢中になりました。「いつも他の人々を助けます」は、ボイスアウトの三つの誓いの一つですが、活動を続けるうちに、いつか教員になって、自分がお世話になった恩返しをしたいと思うようになりました。

最初の赴任先は小学校の情緒障害学級でした。週二回他校から通級してくる児童の役に立ちたい一心で授業に臨みました。こだわりの強い子や集中することが苦手な子も、ものづくりや理科実験等になると少し違った表情を見せてくれます。ここで学んだことは、「教育は児童理解に始まり、児童理解には終わりが無い」ということでした。

コロナ禍を経た今、児童・生徒には一人一台のタブレットがあり、教室には電子黒板が設置され、ICTを活用した教育環境が整いました。そんな今だからこそ、私が特に大切にしたいことは、体験を重視する教育です。実際に体を動かし、直接、実物・本物に触れる学習。ALT、CS委員等、人と触れ合い、語り合う学習。読書体験、職場体験、自然体験等、多様な体験活動等は極めて価値があります。すべてのふっさっ子が、体験を通して豊かに学ぶ教育の実現に向けて、全力で取り組んでまいります。



子どもまんなか ふっさ
体験を重視する教育
教育長 石田 周